

あるぜんちな丸・ぶら志る丸 ペーパークラフト

作り方

はじめに 必要な道具と記号の意味について

■ 必要な道具

● 接着剤
(木工用ボンド)

● ピンセット

● カッターナイフ

● はさみ

● 使用済みボールペン

● つまようじ

■ 記号の意味

—— 切り取り線

- - - 山折り線

- · - 谷折り線

—— 貼り合わせガイド

⌞ · ⌟ 曲げ位置ガイド

表のりつけ位置

裏のりつけ位置

切り抜き位置

部品の向き

船の前方→

※ カッターご使用の際は、床が傷つかないようにカッターマットを敷いて使いましょう。

重要！

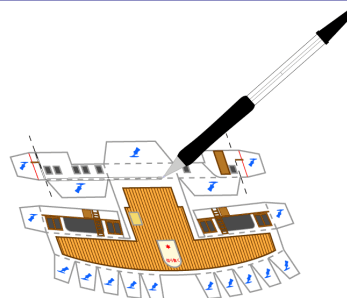
本ペーパークラフトは「あるぜんちな丸」・「ぶら志る丸」いずれか1隻分のパーツを用意しています。まず、どちらの船を製作するかお決めください。

1日目 組み立てを始める前の準備

① 山折り・谷折り線を折りやすくします。

インクの出なくなったボールペンや、竹クシなどを使って、すべての山折り線、谷折り線に折筋を付けます。

(各パーツはまだ台紙から切り離さないでください。)



② 切り抜き部分をすべて外します。

★マークの付いた切り抜き部分をすべて外します。(まだパーツは台紙から切り離さないでください。) 切り抜き部分には、後で別のパーツを通しますので、切り残しが無いようにご注意ください。

部品番号1-A・B、4-A・B、44・45に付いている□色の窓は、切り抜いて組み立てることも可能です。(切り抜くと、より精密な模型になります。) 切り抜く場合は、細い柱を切り過ぎないようにご注意ください。

切り方

① 同じ方向に向かって縦に切り込みを入れます。

② 柱まで切らないよう、慎重に横へ切ります。

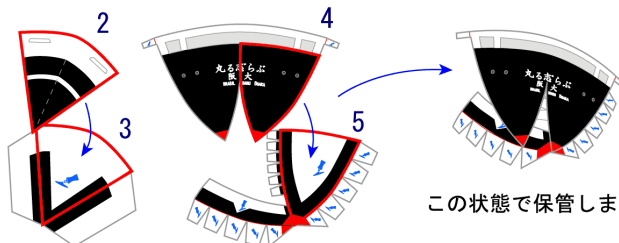
※ もし切り過ぎてしまった場合は、裏からセロハンテープで補強して再度切り抜いてください。

カッターご使用の際は、定規を使わず、少しずつゆっくり切ることをお勧めします。(確実に線の上を切ることができます。) また、小指を紙の上に置くと、手元が安定して楽に切ることができます。



③ 船首と船尾の製作準備を始めます。

パーツ2~5を台紙から切り離し、図の赤い線の部分が完全に重なるように貼り合わせます。貼り終わりましたら、十分に接着するまで約1日保管します。



この状態で保管します。

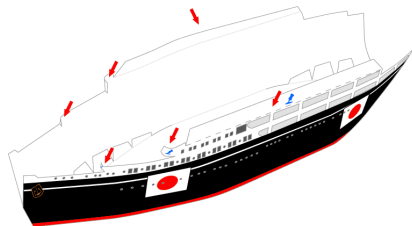
2・3日目 切断・曲げ・小組み立て・中組み立て

1. パーツ1を組み立てます。あるぜんちな丸を製作する場合は1-A・4-A、ぶら志る丸を製作する場合は1-B・4-Bを選択してください。

曲げるサインのあるノリシロ部分は、爪楊枝等を使い、くせを付けておきます。



図のような状態に製作します。↓部分のノリシロは折り筋や反りを付けた後、元の状態に戻してください。（後で折り曲げます。）

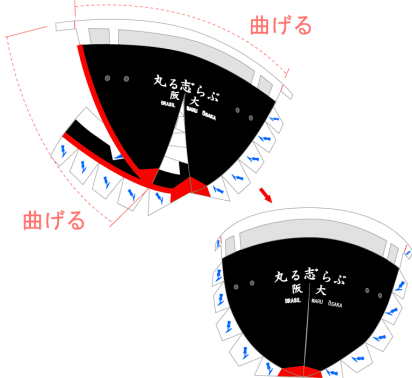


2. 船首と船尾を製作します。昨日ノリ付けたパーツを用意します。

船首は点線に沿って、部品の3分の2程度のところまで折り曲げます。

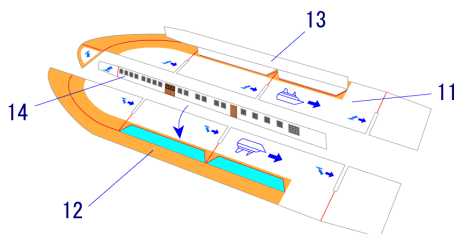


船尾は赤い線の位置が隙間なく重なるように、何度も指で曲げます。充分反りを付けてから、ノリ付けしてください。

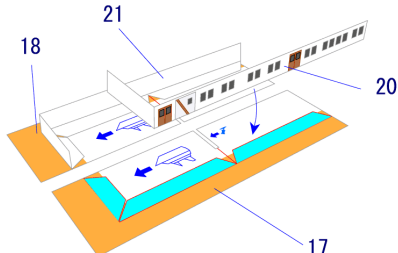


3. 各デッキに壁を取り付けます。

パーツ11・12に13・14を取り付けます。

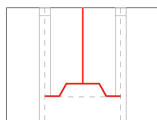


パーツ17・18に20・21を取り付けます。



4. デリックを組み立てます。

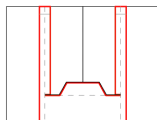
- ① パーツ25・26を四角の黒枠ごと切り取り、図の赤い線に沿って切り込みを入れます。



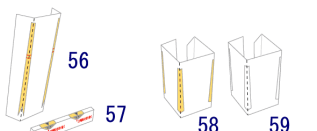
- ② 山折り線に沿って折ります



- ③ もう一度広げて部品を切り取ります。

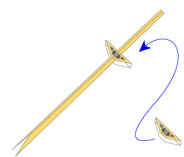


- ④ このような手順で折り曲げると、細いパーツを簡単に曲げることができます。同様に、次のパーツ56～59も折り曲げてください。



パーツ58・59は折り曲げるだけで作業を止めます。（後で部品を切り離します。）

- ⑤ パーツ56に57を取り付けます。

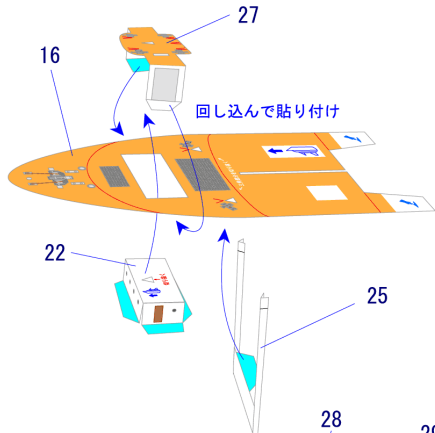


5. 船首と船尾の甲板を組み立てます。

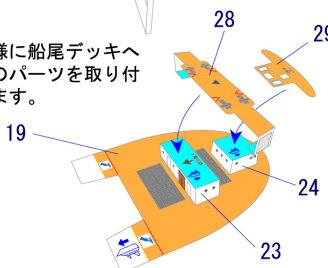
- ① 船首部分、パーツ16の四角く切り抜いた部分にパーツ22を裏から取り付けます。

- ② パーツ22の屋根上にある三角の切り抜き部分に、パーツ27の切り抜き部分を合わせて取り付けます。また、パーツ27の両側にあるノリシロは、デッキの裏に回し込んでノリ付けします。

- ③ パーツ25をパーツ16にある三角の切り抜き部分に通して取り付けます。

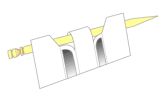


- ④ 同様に船尾デッキへ図のパーツを取り付けます。

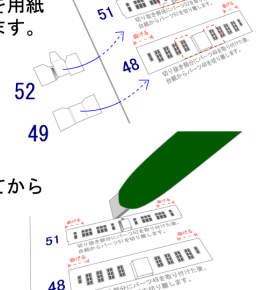


6. パーツ48・51を組み立てます。

- ① 初めにパーツ49・52を準備します。52は爪楊枝を使って図の位置に丸みを付けておきます。



- ② パーツ48・51を切り離す前に、パーツ49・52を用紙の裏から貼ります。



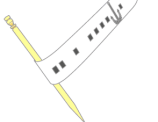
- ③ 十分に接着してから切り離します。

7. 各パーツを曲げます。

- ① パーツ15・32はボールペン等を使い、丸めておきます。

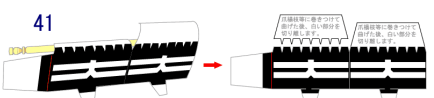


- ② パーツ31・48・51は爪楊枝を使い、両端を8mm程曲げます。

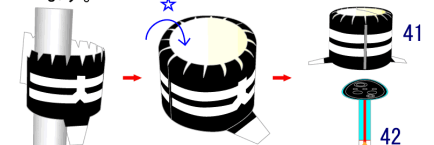


8. 煙突を製作します。

- ① 図の位置に爪楊枝で丸めます。終わりましたらもう一度広げてガイドを切り離します。



- ② ボールペン等で曲げ、接着した後に、先程①で丸めたところを図☆のように曲げます。曲げ終わりましたら、パーツ42を赤い線と煙突のグレー線が重なるように取り付けます。



パーツ42は周囲にも少しノリを付けてから取り付けてください。

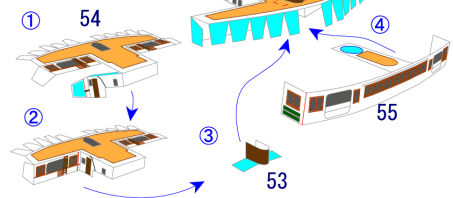
- ③ 爪楊枝でパーツ42を押さえ、接着します。終わりましたら、42の三角ガイド部分をハサミで切り取り、パーツ43に取り付けます。



パーツ43へ煙突を通した後にノリシロを広げて接着します。

9. 操舵室を製作します。

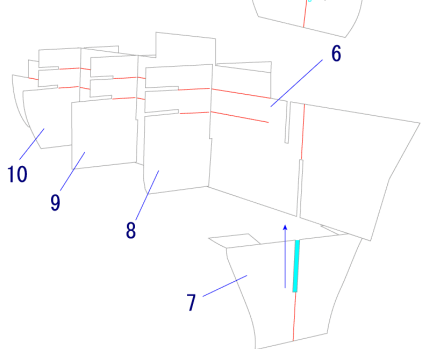
折り曲げる順序にご注意ください。



4・5日目 大組み立て・総組み・艀装・完成

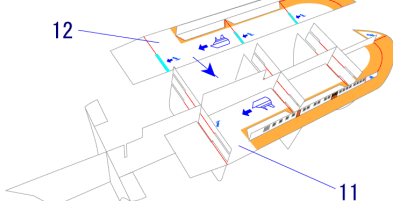
10. 骨組みを製作します。

パーツ7～10の切り込み部分にノリを付け、パーツ6へ直角に取り付けます。

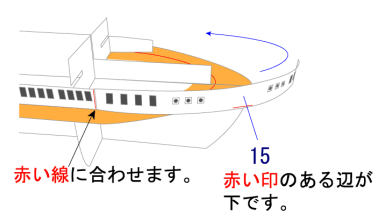


11. 骨組みに各デッキを取り付けます。

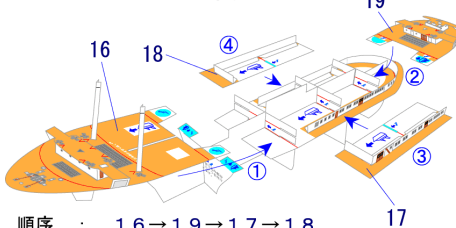
- ① 骨組みの下段にパーツ11・12を取り付けます。



- ② パーツ11・12を繋ぐように、15を取り付けます。

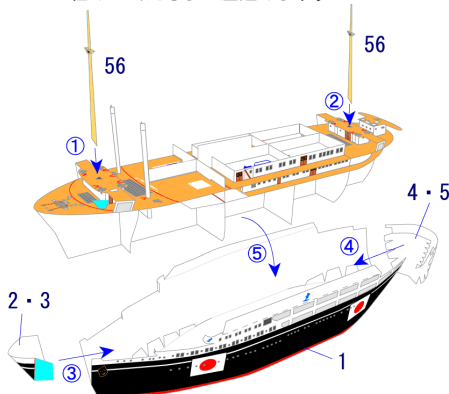


- ③ 骨組みの上段にパーツ16～19の各デッキを取り付けます。(順序にご注意ください。)

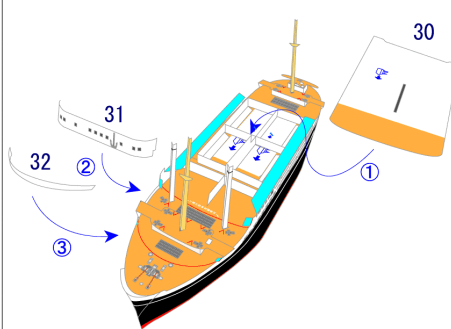


12. 船体に骨組みを組み込みます。

- ① 骨組みは次の工程でしっかり固定することができますので、まずは位置合わせを行います。
- ② パーツ56のマストをパーツ27・28の三角に切り抜いた穴に通し、切り込み部分が骨組みに当たるまで差込みます。

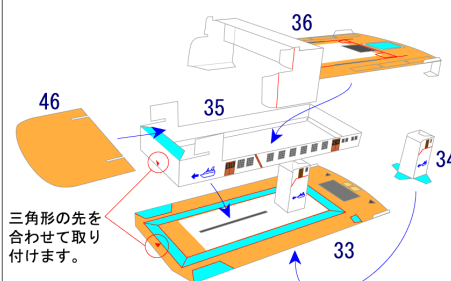


- ③ パーツ30を取り付け、しっかり骨組みを船体に固定します。

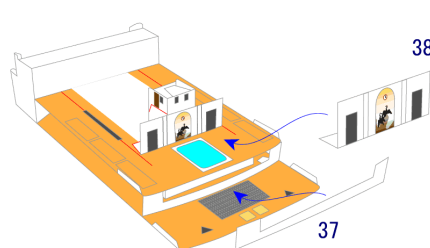


13. 船体上部を製作します。

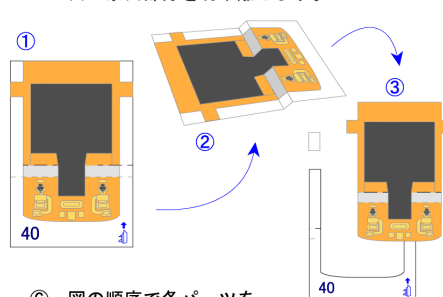
- ① パーツ34をパーツ33の裏から通して貼り付けます。
- ② パーツ35をパーツ33の赤い三角印と位置を合わせながら貼り付けます。
- ③ パーツ46を取り付けた後、パーツ36を取り付けます。



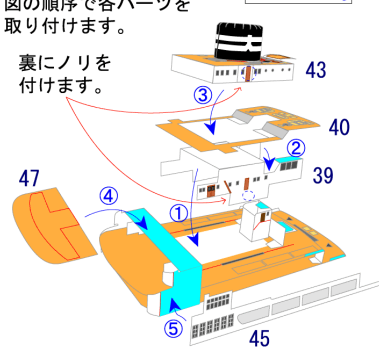
- ④ パーツ37・38を取り付けます。



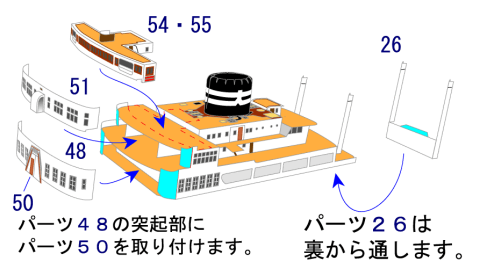
- ⑤ パーツ40を加工します。折り曲げた後、白い余白部分を切り離します。



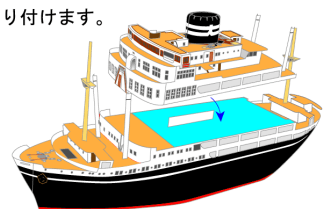
- ⑥ 図の順序で各パーツを取り付けます。裏にノリを付けます。



- ⑦ 操舵室などを取り付けます。

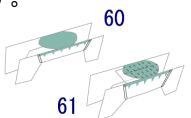


- ⑧ 本体に取り付けます。



14. 救命ボートを製作します。

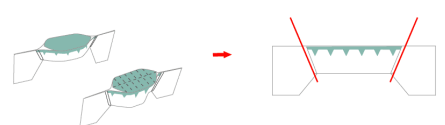
- ① パーツ60・61を図のように接着します。



- ② 図の丸い位置の裏側にノリを付け、左右のノリシロを接着します。

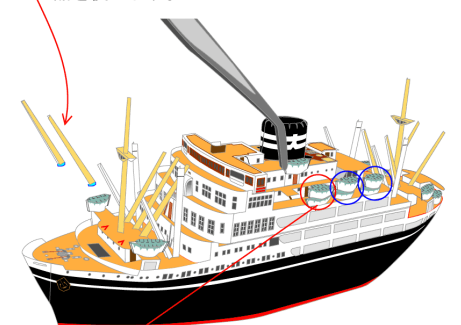


- ③ 十分に接着した後、赤い線をハサミで切れば、できあがりです。

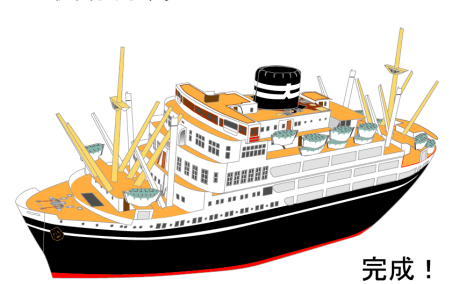


15. 救命ボートとデリックのブームを取り付けます。

パーツ58・59のブームを取り付けます。デリックのマスト周囲に付いている赤い△マークが取り付け位置です。ベージュ色のマストには58、白いマストには59の部品を使います。



パーツ61の救命ボートにパーツ60の救命ボートを重ねます。青の丸印は「あるぜんち丸」の場合です。「ぶら志る丸」は重ねず、パーツ60の救命ボートのみ取り付けます。



完成！